

能力構築支援事業の歩み

能力構築支援とは

相手国軍隊などの能力向上を図り、相手国が国際平和・地域の安定のための役割を果たすことを促進する事業。

具体的な事業：セミナーや実習、技術指導、教育・訓練の視察や意見交換など。

これまでの歩み

2012年よりインド太平洋地域の軍隊等に対して能力構築支援を実施し、これまでに約700名の自衛官等が派遣され、支援対象者は約5,400名を数えている。

また、米豪軍などの関係国と協力し、それぞれの能力を活かしつつ事業を効率的に進める取組も実施。

事業状況

	2012年度	着実に深化・拡大	2021年度
対象国数	5カ国	→	15カ国・1機関
事業数	6事業		47事業

各国とのこれまでの取組

ミャンマー
潜水医学、日本語教育環境整備、航空気象、国際航空法、人道支援・災害救援

ウズベキスタン
衛生

カザフスタン
衛生

モンゴル
PKO（施設）、HA/DR（衛生）

ラオス
HA/DR（捜索救助及び衛生、施設）、不発弾処理

ASEAN
人道支援・災害救援

タイ
国際航空法、飛行安全、PKO

カンボジア
PKO（施設）、不発弾処理

ベトナム
飛行安全、【潜水医学（※）】、国際航空法、航空医学、航空救難、PKO、人道支援・災害救援、サイバーセキュリティ、不発弾処理、水中不発弾処分

フィリピン
国際航空法、艦船整備、人道支援・災害救援【施設、衛生（※）】

スリランカ
航空救難、衛生

マレーシア
国際航空法、人道支援・災害救援

インドネシア
海洋学、人道支援・災害救援、国際航空法、海洋に関する国際法

東ティモール
車両整備【施設（※）】

PNG
軍隊育成、HA/DR（施設機械整備）【人道支援・災害救援（※）】

ブルネイ
人道支援・災害救援、捜索救助

※他の支援国との連携事業

能力構築支援における主な取組

人道支援・災害救援における取組

ASEAN諸国に対する人道支援・災害救援事業
(2018年以降毎年実施)



災害対応に関するセミナー、机上訓練、防災訓練視察等を通じ、大規模自然災害発生時における多国間協力体制の強化を目指す。

新たな脅威への取組

ベトナムに対するサイバーセキュリティ事業
(2017年、2019年、2020年実施)



講義と実習を通じ、ベトナム人民軍がサイバー空間で発生するインシデントに適切に対応するサイバーセキュリティ能力の向上に寄与。

国連平和維持活動に資する取組

モンゴルに対するPKO（施設）事業
(2014年～2019年、2021年実施)



PKO派遣に必要な道路構築分野における人材育成に貢献することで、モンゴル軍独力での道路施工を可能とする体制の整備を目指す。

海洋安全保障における取組

スリランカに対する航空救難事業
(2019年、2020年、2021年実施)



航空自衛隊の救難機パイロットや救難員による技術指導や航空救難マニュアルの共同作成を通じ、洋上における搜索救難能力の向上に貢献。

太平洋島嶼国に対する取組

パプアニューギニアに対する軍楽隊育成事業
(2015年～2019年、2021年実施)



演奏・演出に関する技術指導等を通じ、パプアニューギニア軍楽隊の国家的行事や軍楽祭等におけるパフォーマンスの発揮に貢献。

関係国と連携する取組

東ティモールにおける米豪との共同事業
(2015年～2019年、2021年実施)



豪軍主催のハリイ・ハムトゥック訓練に参加し、建築等の施設活動を通じて、東ティモール軍の能力向上に寄与すると共に日米豪各軍の関係強化を図る。